

公益財団法人ドイツ語学文学振興会刊行助成

公益財団法人ドイツ語学文学振興会の事業として、ドイツ語学・文学・文化に関する研究成果の刊行に対する助成を毎年下記の要領で行っています。

- 〈方針〉 助成金の総額は60万円以内とし、1件ないし2件を基本とする。ただし、刊行に伴う斡旋等を行わない。
- 〈対象〉 ドイツ語学・文学・文化に関する個人もしくは共同の研究成果ないし翻訳で、学術的価値は高いが市販性に乏しいため、一般の出版ルートに乗りにくいもの。
- 〈申請〉 6月30日までに本会理事長宛に申請書を提出する。
- 〈選考〉 本会理事長が審査者を委嘱し、その意見を徴したうえで助成を決定する。
- 〈発表〉 9月下旬に申請者に通知する。

- 備考1) 刊行助成内定の通知を受けた申請者は、刊行期日および販売価格等の予定を確認する刊行確約書を提出すること。
- 2) 刊行物に、公益財団法人ドイツ語学文学振興会刊行助成により出版された旨を明記すること。
 - 3) 内定の翌年3月15日までに刊行し、同月末日までに刊行報告書および完成本3部を本会に寄贈すること。

刊行助成申請について

1. 刊行助成の申請に先立ち、出版社との間で正式に、出版契約の結ばれていることが必要です。
2. 刊行助成申請書は(1)～(3)の3通です。申請書(1)～(3)のすべての欄にもれなく記入し、所定の箇所に捺印してください。
3. 内容審査対象者の決定通知を受けたさいには、その刊行物の原稿あるいはコピー(基本的にはデータ不可)を直ちに提出できるように御用意ください。

申請から助成金交付までの流れ

① 刊行助成申請書の提出(申請者)	6月30日まで
② 刊行助成申請書の審査(振興会)	7月中旬
③ 内容審査対象者決定の通知(振興会)	同上
④ 原稿あるいはコピーの提出(申請者)	7月末日まで
⑤ 内容審査(審査者会議)	8月～9月
⑥ 刊行助成の内定通知(振興会)	9月末
⑦ 刊行確約書および見積書の提出(申請者)	内定通知受領後一か月以内
⑧ 進行状況報告書および校正刷提出(申請者)	初校出校後一か月以内
⑨ 刊行	翌年3月15日まで
⑩ 刊行報告書および完成本の提出(申請者)	同3月末日まで
⑪ 助成金交付(振興会)	完成本受領後

刊行助成申請書の送付先および問い合わせ先

公益財団法人 ドイツ語学文学振興会
113-0033 東京都文京区本郷 5-29-12-403
Tel./Fax (03)3813-9428

公財)ドイツ語学文学振興会刊行助成申請書(1)

申請日 20 年 月 日

申請者	ふりがな				
	氏名		印	生年月日	
				19 年 月 日	
	住所 〒			電話	
	E-mail			勤務先電話	
	所属機関			職名	
		大学	学部		
書名					
	著者または編者			著作権者	

推薦者	
氏名	現職名
住所 〒	電話
推薦理由	

申請者の過去の業績 (著書・翻訳書・論文など)

題名	刊行(発表)年次	出版社(掲載誌)名

共著(編)者の業績

題名	刊行(発表)年次	出版社(掲載誌)名

公財)ドイツ語学文学振興会刊行助成申請書(2)

申請者氏名

申請日 20 年 月 日

書名

刊行の目的・意義および著書の内容 (目次等も添えて, 概要がわかるようにお書きください)

公財)ドイツ語学文学振興会刊行助成申請書(3)

申請者氏名

申請日 20 年 月 日

刊行内容

発行所

住所 〒	電話
出版社名	
代表者氏名	印

著者名・書名

著者または編者
書名

本の体裁

和・欧の別	判型	ページ数(予定)
和 ・ 欧	判	頁

発行部数

市販用	著者用	献本その他	合計
部	部	部	部

定価

* 卸売価格は原価を下回らないこと。また原則として原価の二倍を越えないこと。

本体価格	卸売係数	卸売価格	原価 (= 直接出版費合計 ÷ 発行部数合計)
円	%	円	円 (一部当り)

刊行経費

直接出版費

組版代・製版代	印刷代・用紙代・製本代	その他付帯経費	合計
円	円	円	円

財源

* 発行所負担額には販売見込額を含めること

著者負担額	発行所負担額	寄付金その他	合計
円	円	円	円

助成希望額 (= 直接出版費合計 - 財源合計)

助成希望額	円
-------	---

刊行助成内定の通知を受けたさいには、直接出版費の詳細について記載された見積書(コピー可)を提出のこと。

刊行日程

* 原稿が完成していない場合、および翌年3月15日までの刊行が困難な場合には、申請することはできません。

原稿完成日	入稿予定日	初校出校予定日	校了予定日	刊行予定日
年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日